

令和5年度（2023年度）

# 業 務 概 要

伊丹市立男女共同参画センター ここいろ

指定管理者 NPO法人 女性と子どものエンパワメント関西

# 目次

I 伊丹市立男女共同参画センターの概要.....	2
1 設置目的.....	2
2 センターの愛称.....	2
3 施設の概要.....	2
4 管理運営.....	2
5 センターの組織.....	3
6 施設の平面図.....	3
7 施設の内容.....	5
8 貸出施設（学習室・プレイルーム）の利用.....	5
9 利用料金.....	6
II 施設の利用状況.....	7
1 開館日数.....	7
2 月別利用状況.....	7
3 利用区分・施設別件数.....	8
III 啓発業務と講座等の開催.....	9
IV 市民活動及び交流の支援.....	30
V 相談事業.....	33
VI 情報事業.....	39
VII 研修.....	43

# I 伊丹市立男女共同参画センターの概要

## 1 設置目的

伊丹市立男女共同参画センターは、伊丹市の男女共同参画の拠点施設として、女性を始め多様な市民が、気軽に足を運び、男女共同参画に関し、学び、交流できる場を提供することにより、市民が自ら意識を変え、日々の生活の中で行動を起こして、男女の対等な社会参画と、誰もが自分らしい生き方を実現できる社会の形成を目指して設立されました。女性だけでなく、男女共同参画社会の推進の重要な担い手である男性と事業者の参加促進と、個人の性別、年齢等の属性やライフスタイル、価値観の多様性の尊重への理解促進に配慮して、事業を運営します。

## 2 センターの愛称

伊丹市立男女共同参画センターの愛称「ここいろ」は、令和元年（2019年）9月15日から10月4日までの期間、市ホームページ、広報紙などで募集し、全国291名の方から計557件の応募のなかから、愛称選考委員会の審査で決定しました。センターが、一人ひとり（ここ＝個々）が自分の色（いろ）を彩ることのできる拠点施設であることを願って名付けられました。

## 3 施設の概要

- (1) 名 称 伊丹市立男女共同参画センター ここいろ
- (2) 所 在 地 〒664-0895 兵庫県伊丹市宮ノ前2-2-2 伊丹商工プラザ5F
- (3) 所 有 者 伊丹市
- (4) 運 営 指定管理者 NPO法人 女性と子どものエンパワメント関西  
設 立 平成12年度（2000年）
- (5) 建物の概要 鉄骨鉄筋コンクリート造  
地上6階地下1階建「伊丹商工プラザ」5階部分
- (6) 開設年月日 令和2年（2020年）4月1日

## 4 管理運営

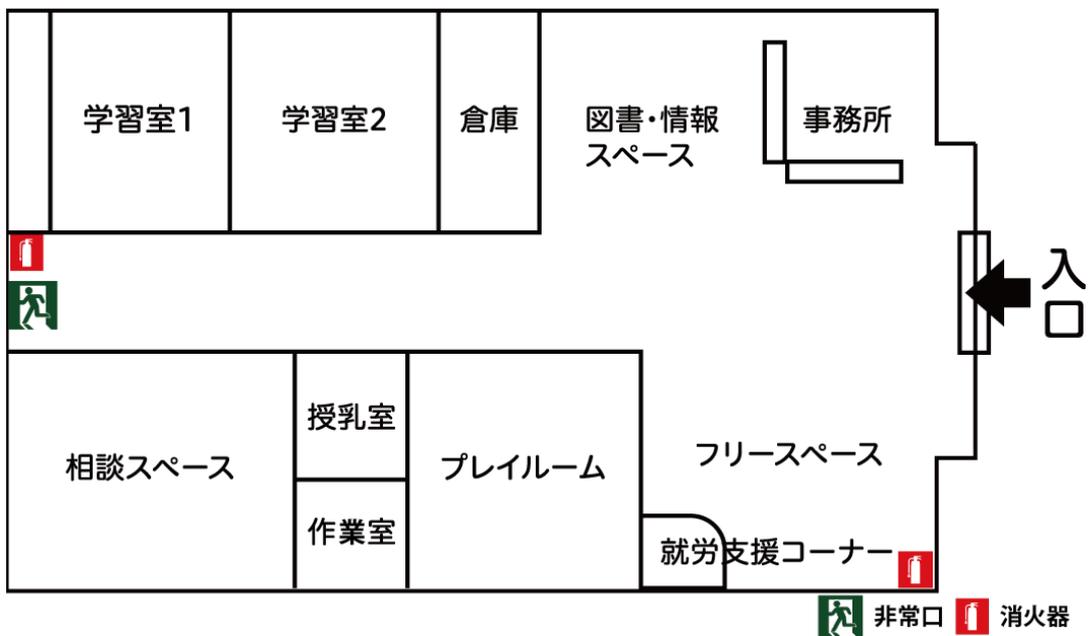
- (1) 開館時間  
月曜日～土曜日 9:00～21:00  
日曜日 9:00～17:30 ※第1日曜・偶数月の第3日曜  
※令和6年度より月1回 第1日曜（5,11月は第3日曜）
- (2) 休館日  
日曜日（上記開館日除く）祝日  
年末年始（12月29日～1月3日）

## 5 センターの組織

理事長	1人（非常勤）	女性
理事	1人（非常勤）	女性
センター長	1人（常勤）	女性
事業ディレクター	1人（常勤）	女性
相談・事業・利用促進担当	1人（常勤）	女性
利用促進担当	1人（非常勤）	女性
総務	1人（非常勤）	女性
総務アシスト、情報担当	1人（非常勤）	女性
全体アシスト	1人（非常勤）	女性
アルバイト	3人	女性
アルバイト	1人	男性

## 6 施設の平面図

男女共同参画センター 平面図



床面積：606.454 m<sup>2</sup>（専有部分 399.282 m<sup>2</sup>、共有部分 207.172 m<sup>2</sup>）

図書・情報スペース



フリースペース



学習室



プレイルーム



相談室



就労支援コーナー



## 7 施設の内容

室名	面積 (㎡)	定員 (人)	設備						
			机	いす	WB	S	演台	音響 装置	その他
学習室 1	33	18	9	18	可動 1	—	1	有線 1 (MC1) 無線 1 (MC2)	プロジェクター /DVD デッキ
学習室 2	40	24	12	24	可動 1	常設			
プレイルーム	63	—	—						
作業室	9	—	—						
授乳室	6	—	ベビーベッド 授乳椅子 テーブル スタンドミラー						
相談室 1	17	—	机 1 椅子 4						
相談室 2	17	—	机 1 椅子 4						
待合室 1	4	—	長椅子 1						
待合室 2	4	—	長椅子 1						
図書・情報スペース	55	—	ロビー椅子 3 テーブル 1						
フリースペース	70	—	閲覧テーブル 6 椅子 24 (12)						
就労支援コーナー			長机 2 椅子 4						
事務所	36	—	—						
倉庫	20	—	—						
廊下など		—	—						

WB：ホワイトボード S：スクリーン

## 8 貸出施設（学習室・プレイルーム）の利用

区分	申請者	申請手続き きる期間	活動内容及び利用料金
非営利 活動	利用登録 団体	3カ月前の 月の初日から 3日前まで	センター登録団体が営利を目的としないで利用するとき。登録団体減免料金を適用。
	一般 グループ・企業・ 個人		伊丹市内に居住する 60 歳以上の者又は 60 歳以上の者が主たる構成員である団体が、平日の 9 時から 17 時半において、営利を目的としないで使用するとき。高齢者減免料金を適用。
			伊丹市内に居住する身体障害者（児）、知的障害者（児）又は精神障害者（児）及びその介護者又はこれらの者が過半数である団体が、営利を目的としないで使用するとき。障がい者減免料金を適用。
市内の方または団体が使用するとき。基本料金を適用。			
営利活動			営利目的の場合、使用料は、非営利目的の場合の 1.5 倍

- ・市内料金 申請者個人の住所、法人の所在地が伊丹市内であること。基本料金を適用。
- ・市外料金 市内料金を該当しない方ー基本料金の 1.5 倍。

## 9 利用料金

	区分	午前	午後			午前+午後
	時間帯	9時～12時	13時～15時	15時半～17時半	13時～17時半	9時～15時
学習室1 (定員18人)	基本料金	900	600	600	1,200	1,500
	市外非営利/市内営利	1,350	900	900	1,800	2,250
	市外営利	2,020	1,350	1,350	2,700	3,370
学習室2 (定員24人)	基本料金	1,200	800	800	1,600	2,000
	市外非営利/市内営利	1,800	1,200	1,200	2,400	3,000
	市外営利	2,700	1,800	1,800	3,600	4,500
プレイルーム	基本料金	2,100	1,400	1,400	2,800	3,500
	市外非営利/市内営利	3,150	2,100	2,100	4,200	5,250
	市外営利	4,720	3,150	3,150	6,300	7,870
プロジェクト/DVD	基本料金	600	400	400	800	1,000
	市外非営利/市内営利	900	600	600	1,200	1,500
	市外営利	1,350	900	900	1,800	2,250
マイク アンプ	基本料金	600	400	400	800	1,000
	市外非営利/市内営利	900	600	600	1,200	1,500
	市外営利	1,350	900	900	1,800	2,250

	区分	午前+午後	午後+夜間		夜間 (日曜除く)	終日
	時間帯	9時～17時半	13時～21時	15時半～21時	18時～21時	9時～21時
学習室1 (定員18人)	基本料金	2,100	2,100	1,500	900	3,000
	市外非営利/市内営利	3,150	3,150	2,250	1,350	4,500
	市外営利	4,720	4,720	3,370	2,020	6,750
学習室2 (定員24人)	基本料金	2,800	2,800	2,000	1,200	4,000
	市外非営利/市内営利	4,200	4,200	3,000	1,800	6,000
	市外営利	6,300	6,300	4,500	2,700	9,000
プレイルーム	基本料金	4,900	4,900	3,500	2,100	7,000
	市外非営利/市内営利	7,350	7,350	5,250	3,150	10,500
	市外営利	11,020	11,020	7,870	4,720	15,750
プロジェクト/DVD	基本料金	1,400	1,400	1,000	600	2,000
	市外非営利/市内営利	2,100	2,100	1,500	900	3,000
	市外営利	3,150	3,150	2,250	1,350	4,500
マイク アンプ	基本料金	1,400	1,400	1,000	600	2,000
	市外非営利/市内営利	2,100	2,100	1,500	900	3,000
	市外営利	3,150	3,150	2,250	1,350	4,500

## II 施設の利用状況

### 1 開館日数

令和5年4月～令和6年3月 311日（定期休館49日 年末年始休館6日）

### 2 月別利用状況

	施設営業日(平日)	施設営業日(日曜)	稼働率				来館者数			合計
			学習室1	学習室2	学習室1・2	プレイルーム	女性	男性	その他	
4月	24	2	18.4%	11.8%	6.6%	53.9%	876	300	0	1176
5月	24	1	23.0%	17.6%	12.2%	51.4%	1054	366	2	1422
6月	26	2	19.5%	13.4%	8.5%	57.3%	1185	355	0	1540
7月	25	1	18.2%	11.7%	7.8%	58.4%	1111	350	0	1461
8月	26	2	13.4%	11.0%	4.9%	56.1%	1082	354	0	1436
9月	24	1	23.0%	16.2%	12.2%	59.5%	1451	464	2	1917
10月	25	2	24.1%	19.0%	11.4%	60.8%	1380	447	1	1828
11月	24	1	27.0%	25.7%	18.9%	59.5%	1338	449	0	1787
12月	24	2	15.8%	13.2%	7.9%	52.6%	920	358	0	1278
1月	23	1	26.8%	19.7%	11.3%	57.7%	1212	471	0	1683
2月	23	2	21.4%	12.9%	7.1%	60.0%	1361	487	0	1848
3月	25	1	31.2%	18.2%	7.8%	58.4%	1594	541	0	2135
年間	293	18	21.7%	15.8%	9.6%	57.1%	14564	4942	5	19511

### 3 利用区分・施設別件数

	区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	小計	合計
学習室 1	事業				1	1		1	1					4	110
	登録団体			2			1					1	1	5	
	貸室・その他	9	8	7	7	6	7	9	5	6	11	9	17	101	
月合計		9	8	9	8	7	8	10	6	6	11	10	18		
学習室 2	事業					2								2	56
	登録団体							1	1					2	
	貸室・その他	4	4	4	3	3	3	5	4	4	6	4	8	52	
月合計		4	4	4	3	5	3	6	5	4	6	4	8		
学習室 1・2	事業	5	8	5	5	4	9	5	9	6	6	2	4	68	88
	登録団体							4						4	
	貸室・その他		1	2	1				5		2	3	2	16	
月合計		5	9	7	6	4	9	9	14	6	8	5	6		
プレイルーム	事業	1		2	1	2	2	6	6	2	1	2	3	28	521
	登録団体													0	
	貸室・その他	40	38	45	44	44	42	42	38	38	40	40	42	493	
月合計		41	38	47	45	46	44	48	44	40	41	42	45		
フリースペース 図書・情報コーナー	事業													0	10
	登録団体													0	
	相談・その他	1	1	1		1	1	1			1	1	2	10	
月合計		1	1	1	0	1	1	1	0	0	1	1	2		
相談室 1・2	相談	16	18	16	16	15	16	17	16	16	15	14	16	191	191
	事業（保育）													0	
月合計		16	18	16	16	15	16	17	16	16	15	14	16		
合計		76	78	84	78	78	81	91	85	72	82	76	95	0	

（再掲）利用区分別利用件数

利用区分別	事業	6	8	7	7	9	11	12	16	8	7	4	7	102	976
	登録団体	0	0	2	0	0	1	5	1	0	0	1	1	11	
	貸室・その他	53	51	58	55	53	52	56	52	48	59	56	69	662	
	相談	17	19	17	16	16	17	18	16	16	16	15	18	201	
合計		76	78	84	78	78	81	91	85	72	82	76	95	976	

※むっくむっく件数は利用日数 x 2（午前+午後）

### Ⅲ 啓発業務と講座等の開催

令和5年度実施 学習・啓発事業一覧

		内容	日時	定員	申込	参加	保育
講演会	男女共同参画推進セミナー	女性の視点を取り入れたまちづくり	6月18日(日)13:30～15:30	30	36	24	0
	男女共同参画・ミュージアム連携セミナー	近代のファッションにみるジェンダー～モダンな着物がつくりだされた背景～	10月7日(土)10:00～12:00	30	17	16	0
啓発事業	こころのジェンダー講座①	アンコンジャス・バイアスに気づく～ジェンダーとは～	5月18日(土)10:00～12:00	30	29	18	0
		トランスジェンダー生徒交流会からの発信	5月20日(土)10:00～12:00		29	15	0
		ジェンダーで読み解く男性の働き方・暮らし方	5月27日(土)10:00～12:00		29	18	0
	女性学講座(3回)①②③	身近にあるDV・モラル・ハラスメントとは？	11月25日(土)14:00～16:00	20	20	21	2
		「姓を変える」こととは ～ジェンダー平等への問いかけ～	12月9日(土)10:00～12:00	15	14	11	0
			12月16日(土)10:00～12:00		14	11	0
	男性セミナー(4回)④	泣く男と泣かない男 ～実践！男性のための感情表現ワークショップ～	4月8日(土)14:00～16:00	20	14	6	0
			4月15日(土)14:00～16:00		14	10	0
			7月8日(土)10:00～12:00		5	5	0
	就労支援講座(3回)⑤	子育てを語ってみよう こころのばばサロン	1月27日(土)10:00～12:00	15	3	2	0
		50代からのライフプラン これからの生き方を考え不安や課題を整理しよう	1月17日(水)10:00～12:00		29	24	0
		50代からのライフ&マネープラン 知っておきたい制度やお金のこと	1月24日(水)10:00～12:00		20	29	22
	生き方アップデート講座(5回)②③④⑤	私らしい働き方をめざして キャリアプランを作って新しい一歩を！	1月31日(水)10:00～12:00	15	19	14	2
		女性のための就労支援セミナー 私らしく働きはじめのために	2月22日(木)10:00～12:00		3	2	0
		聴いて、見て、触れてみよう！伊丹市昆虫館のお仕事(鳴く虫と御町連携企画)	9月16日(土)10:30～12:00		20	43	39
	メディアリテラシー講座(3回)①②③	こころの鳴く虫音楽会 ～フルートと小さなハーブのひととき～(鳴く虫と御町連携企画)	9月18日(水)①16:00～	親子15組	3	3	
			9月18日(水)②18:30～		30人	41	34
			7月21日(金)18:00～20:00		20	13	8
	自立促進講座(4回)④⑦	映画から考えるジェンダー 映画上映&トーク アンネフランクと旅する日記	12月8日(金)18:00～20:00	20	31	23	
		メディアリテラシーとは	9月2日(土)13:30～15:30		15	9	0
		CMをジェンダー視点で読み解く	9月9日(土)13:30～15:30		30	15	9
	子育て支援講座(5回)①②③	ニュース報道の見方 つきあい方	9月16日(土)13:30～15:30	20	15	7	0
		自己分析のキホンと包括的な考え方は	6月9日(金)10:00～12:00		28	17	0
あなたがいち自己分析Ⅰ わたしの考え方や行動を振り返る		6月23日(金)10:00～12:00	28		16	1	
若者対象講座(4回)⑤⑥⑧	あなたがいち自己分析Ⅱ こころのケアのアイデア	6月30日(金)10:00～12:00	15	22	13	4	
	あなたがいち未来図を描こう わたしに元氣・勇氣・やる気をプレゼントする	7月7日(金)10:00～12:00		28	18	1	
	概論 スター・ベアレンディングとは・問題を避ける	11月6日(月)10:00～12:00		22	13	3	
こころからた講座(3回)⑧	良い行動を見つける	11月13日(月)10:00～12:00	20	22	13	4	
	感情を認める	11月20日(月)10:00～12:00		22	16	5	
	限度を認める	11月27日(月)10:00～12:00		22	14	5	
事業者対象講座(1回)⑨	新しいスキルを教える まとめ	12月4日(月)10:00～12:00	20	22	13	4	
	CAPおとなワークショップ	8月6日(日)14:00～15:30		9	7	2	
	CAP子どもワークショップ	8月6日(日)14:00～15:30		15	4	4	
自分発見講座(3回)②④	中高生対象 夏休みを元気に過ごすためのココロワークショップ	8月9日(木)10:00～11:30	15	8	7		
		8月10日(木)10:00～11:30		8	3		
		8月20日(日)10:30～12:00		15	34	22	0
市民企画講座	姿勢体幹トレーニング「夏バテ防止と足トレ」	10月16日(日)10:30～12:00	15	39	23	1	
	姿勢体幹トレーニング「冬に取り組む冷え取り足トレ」	12月17日(日)10:30～12:00		15	45	22	1
	中小企業だからこそできる 働きやすい職場づくり	2月8日(木)13:30～15:30		20	10	10	1
ミモザの日	自分ほめるレッスン	8月28日(月)10:00～12:00	15	23	17	1	
	元氣な私を取り戻そう これが私の木よ！	9月4日(月)10:00～12:00		23	15	1	
	自己表現にチャレンジ！ 気球会議	9月11日(月)10:00～12:00		23	11	0	
市民活動及び交流	合唱ワークショップ みんなで歌ってみよう	3月8日(日)10:00～10:45	20		21		
	こころでつながる フードドライブ	3月8日(日)10:00～15:30			12		
	ハルノアートに挑戦！ 幸せの黄色いふんせん”で作ろう	3月8日(日)10:00～13:00			62		
市民企画講座	ファミリーあんしん防災講座	3月8日(日)12:30～14:00	15		14		
	ここサークル企画発案講座 せやらかいおじさんと家父長制やジェンダーについて考えよう！	3月8日(日)14:00～15:30		40	会場	38	
	ここサークル発案企画講座 絵本読み聞かせとちびっこ体操	3月8日(日)14:00～15:30		15	オンライン	15	
市民活動及び交流	ここサークル企画発案企画講座 絵本読み聞かせとちびっこ体操	3月8日(日)10:00～10:30	8組		12		
		3月8日(日)10:45～11:15		8組		19	
市民活動及び交流	こころの市議会 ここサークル	年4回 ミーティング			32		
	こころのカフェ	年6回開催			49		
	こころのエンパワメントカフェ	年2回開催			12		

- ①多様性理解：性別、障がい、国籍等、多様性の尊重について理解し、自分らしい生き方を考える機会を提供する。
- ②男女共同参画：ジェンダー意識の認識、エンパワーメントなど、女性が自立して自分らしく生きるための知識、モチベーション向上させる。
- ③就労・起業支援：女性のライフステージや希望する働き方に応じた、就労、キャリアアップ、起業等による自立へのモチベーション向上を図る。
- ④自立促進：就労等していない女性の就労、キャリアアップ、起業等による自立へのモチベーション向上を図る。
- ⑤DV等予防：DV、ハラスメントについて理解し、その予防と、対応方法を学ぶ
- ⑥若年者対象：主に若年層の女性を対象に、デートDVその他の性的暴力など身近な危険と、その対処方法を学ぶ。
- ⑦健康関連：心、体、性について考える機会を提供する。
- ⑧事業者対象：事業者を対象に、ワーク・ライフ・バランス、女性活躍推進等のための管理職の意識改革や、先進的取り組みの紹介
- ⑨その他男女共同参画推進に関する講座

男女共同参画推進セミナー

事業名	女性の視点を取り入れたまちづくり
事業趣旨	日本は、男女格差が多く残り、先進国の中でも特に経済・政治分野が遅れていることが指摘されている。誰もが性別に縛られことなく生き、社会がバランスよく柔軟に機能するために、女性の視点を取り入れたまちづくりが欠かせない。阪神淡路大震災でのボランティアをきっかけに市民派の国会議員になり、汚職の続いた市を再建、その後は市民に寄り添った数々の施策を実行し、まちづくりのアイデアにはできる限り女性の視点を取り入れてきた前宝塚市長の事例から、格差是正のための意識変革やワーク・ライフ・バランスの推進、女性活躍推進など、これからのまちづくりに必要なものはなにかを考える。
対象	テーマに関心のある方
講師	中川 智子（前宝塚市長）
募集	定員 30 人 申込み 36 人(女性 31 人、男性 95 人) 受講者 24 人(女性 18 人、男性 4 人、その他 2)
	保育 6 人 申込み 0 人
参加費	無料
開催日時	6 月 18 日 日曜日 13:30～15:30
講座内容	女性の視点を取り入れたまちづくり、とは？ <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市民活動、学校給食を守る取組、㈱トレテス設立、阪神淡路大震災・震災ボランティア</li> <li>・ 衆議院 1996 年～2003 年、2 期 7 年（ハヤシ病、薬害ヤブ病、被災者支援金、介助犬ほか）</li> <li>・ 宝塚市長 2009 年～2021 年 4 月まで 3 期 12 年務める。子ども委員会、市長への手紙 等</li> </ul> 2016 年「同性パートナーシップ宣誓制度」西日本初 2019 年「就職氷河期世代を対象とした採用試験」全国初実施、ほか
満足度	《満足度》 とても良かった 18 まあまあ良かった 1

男女共同参画・ミュージアム連携セミナー

事業名	近代のファッションにみるジェンダー ～モダンな着物がつくりだされた背景～
事業趣旨	明治初期は近代化すなわち西洋化(＝洋服を着ること)が求められたが、その後、日本は近代国家として、国に歴史があること、固有の文化があることに価値が見出されていく。そこで、女性に対して和服を着て“固有の文化”を表すことが求められていく。男性の着る洋服、女性の着る和服、とそれぞれに近代国家に必要な服装という意味づけがされていった。さらに、近代国家にふさわしい和服であることが求められ、模様が変化する。西洋風なデザインを取り入れ、華やかでモダンな着ものが作られていった。このように、洋服を着て西洋文化を体現する男性、和服を来て固有の文化を表す女性という、近代の性別役割分業が服装に表れている様相をジェンダーの視点で見えていく。
対象	テーマに関心のある方
講師	馬場 まみ(京都華頂大学教授)
募集	定員 30人 申込み 17人(女性 14人、男性 2人、その他 1人) 受講者 16人(女性 13人、男性 2人、その他 1人)
	保育 6人 申込み 0人
参加費	無料
開催日時	10月7日 土曜日 10:00～12:00
講座内容	・日本の服飾文化、服制、明治～大正時代の変化について ・和服に対する近代的意味付け ・社会における男性・女性のあり方 ほか
満足度	とても良かった 5 まあまあ良かった 2

事業名	ここいろジェンダー講座					
事業趣旨	男女格差を比較した世界経済フォーラム（WEF）による「ジェンダーギャップ指数 2021」※で、日本は世界 156 か国のうち 120 位、G7 主要 7 か国では最下位と低迷している。日本の男女共同参画の取り組みの進展が未だ十分でない要因の一つとして、社会全体において、アンコンシャス・バイアス（無意識の思い込み）が存在しているから、とも言われている。伊丹市立男女共同参画センターは、誰もが自分らしく生きられる社会づくりの拠点として 2020 年 4 月に開設された。伊丹市は、「性別に関わりなく自分らしく生きる社会を、次世代に引き継ぐ豊かなまちをめざす」ことを掲げている。身近にあるジェンダー課題から、男女共同参画社会の実現に向けて私たちに何が出来るのか連続講座で考える。（※2021 年 3 月発表）					
対象	テーマに関心のある方					
講師	小川 真知子（NPO 法人 SEAN 理事長）ほか 2 人					
募集	定員 30 人 申込み 29 人（女性 24 人、男性 5 人）受講者 ①18 人 ②15 人 ③18 人（延べ 51 人）					
	保育 6 人 申込み 0 人					
参加費	無料					
開催日時	5 月 13 日～27 日 各土曜日 各 10:00～12:00 全 3 回					
講座内容	タイトル		講師	女	男	他
	① 5 月 13 日	アンコンシャス・バイアスに気づく～ジェンダーとは～	小川 真知子 (NPO 法人 SEAN 理事長)	13	4	1
	② 5 月 20 日	トランスジェンダー生徒交流会からの発信	土肥 いつき (トランスジェンダー生徒交流会世話人)	14	1	0
	③ 5 月 27 日	ジェンダーで読み解く男性の働き方・暮らし方	多賀 太 (関西大学文学部教授)	12	6	0
満足度	とても良かった 11 / まあまあ良かった 1					

## 女性セミナー

事業名	身近にある DV モラル・ハラスメントとは？
事業趣旨	内閣府男女共同参画局公表の「男女間における暴力に関する調査報告書」によると、これまで結婚したことのある女性のうち、配偶者(*)などから「身体的暴行」や「心理的攻撃」、「経済的圧迫」、「性的強要」といった暴力を受けたことが「何度もあった人は 10.3%」となっており、これは、およそ 10 人に 1 人がくり返し暴力を受けた経験があるということになる。(※事実婚や別居中の夫婦、元配偶者の相手も含む。) 「怒鳴る」「おどす」「暴言を吐く」「無視する」といった精神的な暴力は、「モラル・ハラスメント」と呼ばれ、周りから見えにくい暴力である。2023 年 5 月に成立・公布された改正 DV 防止法をふまえ、事例から私たちの身近にある DV、精神的暴力「モラル・ハラスメント」について、改めて考える機会とする。(11/12～25 の「女性に対する暴力をなくす運動」期間にあわせて実施する。)
対象	テーマに関心のある方
講師	和田谷 幸子 (弁護士)
募集	定員 20 人 申込み 20 人 (女性 14 人、男性 6 人) 受講者 21 人 (女性 16 人、男性 5 人) 保育 6 人 申込み 2 人 (女性 2 人)、参加者 2 人 (女性 2 人)
参加費	無料
開催日時	11 月 25 日 土曜日 14:00～16:00
講座内容	・モラル・ハラスメントとは？・2023 年 5 月に成立・公布された改正 DV 防止法について ・「男女間における暴力に関する調査報告書」から ・DV 被害の事例 他
満足度	とても良かった 13 / まあまあ良かった 3

事業名	「姓を変える」こととは ～ジェンダー平等への問いかけ～	
事業趣旨	日本の婚姻制度は「夫婦同氏制」と呼ばれ、民法で夫婦同姓が義務づけられている。結婚して姓を変えるのは女性が圧倒的に多く、全体の95%を占めている。日本では、離婚・再婚・再々婚なども珍しいことでなくなり、価値観の変容も起きているが、男女平等を示すジェンダー・ギャップ指数2023では、146か国中125位と低くなっている。結婚により、姓を変更する時は、マイナンバーカードや運転免許証、パスポート、携帯電話、保険、銀行口座、クレジットカード等の手続きがあり、女性はいろんな壁に直面することとなる。旧姓を使って活動をしている女性もあり、「姓」をどうするかは生き方にかかわるものといえる。「姓」にまつわる法制度の現状を知り、これからの女性活躍や持続可能な社会に向けて、わたしの「姓」について考える機会とする。	
対象	テーマに関心のある女性	
講師	吉田 容子（弁護士）	
募集	定員15人 申込み14人 受講者 ①11人 ②11人（延べ22人）	
	保育6人 申込み0人	
参加費	無料	
開催日時	12月9日、16日 各土曜日 10:00～12:00	
講座内容	②12月2日	氏とは何かー氏の歴史、法律ではどのように扱われているのか
	②12月16日	姓の変更手続きで起きること ～制度をめぐる動き～ わたしの「姓」を考える
満足度	《満足度》 とても良かった12/まあまあ良かった3	

## 男性セミナー

事業名	泣く男と泣かない男 ～実践！男性のための感情表現ワークショップ～
事業趣旨	1990年代初めに関西から始まったメンズリブ活動は、「男らしさ」を問い直し、「互いの個性の尊重」「役割規範からの自由」をめざした取り組みをしてきた。その中に、男性に向けた「暴力なしで暮らす方法」の提案がある。幼少期より「男性らしく」育てられ、感情表現をおさえて成長した男性は、仕事で能力を発揮していても、私事になると寡黙になり、自分の気持ちを表現するのは苦手と感ずることが多い。相手を威圧したり、言葉より先に手が出てしまうこともある。2回の講座で、気持ち吐き出し、誰かに聞いてもらう体験をし、日常生活に必要なアンガーマネジメントと「自分らしく生きる」ための感情表現を学ぶ。
対象	テーマに関心のある男性
講師	安部 達彦（一般社団法人日本男性相談フォーラム理事）
募集	定員 20 人 申込み 14 人 受講者 ①6 人 ②10 人（延べ 16 人） 保育 6 人 申込み 0 人
参加費	無料
開催日時	4 月 8 日、15 日 土曜日 14:00～16:00
講座内容	①4 月 8 日 感情とは？ 最近、泣いたこと、笑ったことありますか？ ②4 月 15 日 自分を知る・自分を伝える 怒りの感情と暴力の関係
満足度	とても良かった 8 まあまあ良かった 1

事業名	ここいろ ぱぱサロン 「子育てを語ってみよう」①②
事業趣旨	子育てとは、これまでの思考や理屈が優先される理性的な世界とは異なり、「正解のない」ものである。不慣れな体験に、ときには混乱や戸惑いも生じるものであるが、半数の父親は「子育てについて知人と話をする」ことがほとんどなく、半数以上の人が夫婦間でもほとんど話さないか、週に1、2回程度話すだけであった（*）。思いを語ることは、同じような経験をしている人に勇気づけられ、自分の体験を振り返る貴重な機会となる。子育ては父親自身も成長するチャンスと捉え、男性が仕事でのスキルや経験とは違う世界の扉を開き、感情や身体感覚を大事にして、子育てについて率直に語り合う場をめざす。 *甲南大学人間科学研究所「育て！パパごころ」（2012年9月発行）より
対象	テーマに関心のある男性
講師	チームパパカフェ 福島 充人ほか2人（臨床心理士）
募集	定員15人 ①申込み5人、受講者5人 ②申込み3人、受講者2人 保育6人 ①申込み0人 ②申込み0人
参加費	無料
開催日時	①7月8日（土）10:00～12:00 ②2024年1月27日（土）10:00～12:00
講座内容	・チームパパカフェとは、これまでの歩み ・「育て！パパごころ」調査研究から ・話すときのルール（聞きっぱなし、話しっぱなし、ここに置いて帰ること） ・トーク
満足度	とても良かった 7

事業名	女性のための就労支援セミナー 50代からでも遅くない？私らしい働き方	
事業趣旨	総務省発表の2022年の就業構造基本調査によると、全就業者86,706万人のうち、女性は3035.4万人で、前回の2021年調査から121.5万人増加し過去最多となった。女性の就業率は53.2%になり、過去最高を記録している。男女共に育児と仕事を両立している人は「40～44歳」が最多で、介護と仕事を両立している人は「50～54歳」が多い。50代を人生の折り返し地点として捉えて、女性がこれから目指す生き方や自分にあった働き方を考え、知識や情報を獲得し、再就職や転職を後押しする講座を実施する。（※雇用保険受給者の方は求職活動の実績となる。）	
対象	テーマに関心のある女性	
講師	植田 香代子（ファイナンシャル・プランナー）	
募集	定員20人 申込み29人 受講者 ①24人 ②22人 ③19人（延べ65人）	
	保育6人 申込み0人	
参加費	無料	
開催日時	2024年1月17日、24日、31日 各水曜日、10:00～12:00 全3回	
講座内容	日	内 容
	①1月17日	50代からのライフプラン これからの生き方を考え不安や課題を整理しよう
	②1月24日	50代からのライフ&マネープラン 知っておきたい制度やお金のこと
	③1月31日	私らしい働き方をめざして キャリアプランを作って新しい一歩を！
満足度	とても良かった 13 / まあまあ良かった 3	

事業名	女性のための就労支援セミナー 私らしく働きはじめるために
事業趣旨	ハローワーク伊丹にはマザーズコーナーが設置されており、センターの就労支援相談でも、子どもが大きくなってきたので新しい仕事を見つけたい、出産・子育てがひと段落して働きたいが、ブランクがあるためどのように就職活動をしたらよいか分からない、といった不安を抱える方の相談に専門相談員が対応している。センターの就労支援相談は、ハローワークへ行くにはハードルが高いと感じる方にも、気軽に利用して頂くことが出来るように開設されている。新年度に向けて、これから再就職をめざす女性、仕事と家庭を両立したい方に向けて、就職活動の一步となるようセミナーを実施する。
対象	テーマに関心のある女性
講師	ハローワーク伊丹 マザーズコーナー 就職支援ナビゲーター
募集	定員 15 人 申込み 19 人 受講者 14 人 保育 6 人 申込み 3 人 出席 2 人 (女性 1 人、男性 1 人)
参加費	無料
開催日時	2024 年 2 月 22 日 木曜日 10:00～12:00
講座内容	・ワーク「価値観カード」ワーク ・キャリアとは？－職務経歴、人生経験 ・ライフ・キャリアシート ・希望にあった仕事の探し方 ・求人情報の見方 他
満足度	とても良かった 11/まあまあ良かった 3

事業名	聴いて、見て、触れてみよう！伊丹市昆虫館のお仕事（「鳴く虫と郷町」連携企画）
事業趣旨	女性研究者の割合を増やすためには、裾野を広げる取組みを行うことが大切である。近年、理数系科目を好む女子は増えてきてはいるものの、女性研究者の割合は諸外国と比べると低く、大学等における理工系専攻分野の女子割合の増加にも結び付いていない。これは、女子の理数系科目の学力不足ではなく、理工系への関心や周囲の女子の進学動向、親の動向、自分の将来の仕事としてのイメージを膨らませることができるような身近なロールモデルの不在等の環境が影響していると考えられ、内閣府や文部科学省等は、女子生徒等の理工系分野への興味・関心の醸成、進路選択を促進するための様々なアプローチを行っている。（*）伊丹市には、1000匹ものチョウが舞う温室、一年中生きた昆虫と間近で触れ合える昆虫館がある。女性学芸員のお話から、生き物を育てる仕事を身近に感じ、博物館の仕事を知って、将来の進路を考えるきっかけになるよう、今年度の「鳴く虫と郷町」期間に合わせて、中高生対象の講座を実施する。（*男女共同参画白書令和元年版）
対象	テーマに関心のある方
講師	角正 美雪（伊丹市昆虫館 学芸員）
募集	定員 20 人 申込み 3 人（女性 0 人、男性 3 人） 受講者 2 人（男性 2 人） 保育 —
参加費	無料
開催日時	9 月 16 日 土曜日 10:30～12:00
講座内容	・学芸員とは、生物を育てる仕事とは ・伊丹市昆虫館の紹介 ・伊丹市のトライやるウィーク ・学芸員の仕事体験ーオオゴマダラの飼育を体験する ・質疑応答 ほか
満足度	とても良かった 2

事業名	鳴く虫と郷町連携企画 生き方アップデート講座 ここいろ 鳴く虫音楽会 ～フルーツと小さなハーブのひとつとき～
事業趣旨	心理的な回復効果もあると言われる虫の音と、音楽療法にも使われるフルーツとハーブの音色の組み合わせで、心も身体も解きほぐされる時間を過ごす①は小さな子ども連れでも気兼ねなく生の楽器と虫の音色を楽しめる回、②は仕事帰りなどにも気軽に音楽を楽しみリラックスできる回とする。2006年に始まった「鳴く虫と郷町」で、街中のさまざまな場所で行われるイベントに加わり、市内公共施設と連携することにより、ここいろを利用したことがない市民への周知を促す。ここいろが自分らしく過ごせる場所であると知ってもらい、フリースペースや図書コーナーの利用を促進する。
対象	①親子15組 ②30人
講師	行灯社(ちえみ:フルーツ、みほ:ハーブ&うた)
募集	定員 ①親子15組 ②30人 申込み ①計43人〈大人:21人(女性18人、男性3人) 子ども:22人(女性15人、男性7人)〉 ②計41人〈大人:34人(女性29人、男性5人) 子ども:7人(女性5人、男性2人)〉 受講者 ①計39人〈大人:20人(女性17人、男性3人) 子ども:19人(女性14人、男性5人)〉 ②計34人〈大人:29人(女性25人、男性4人) 子ども:5人(女性4人、男性1人)〉 保育なし
参加費	無料
開催日時	9月13日 水曜日 ①16:00～ ②18:30～
満足度	とても良かった ①5 ②19/まあまあ良かった ②2

事業名	映画から考えるジェンダー 映画上映&トーク
事業趣旨	伊丹市立男女共同参画センターは2020年4月のオープンからコロナ禍でのスタートであったが、少しずつ市民に周知されてきている。午後5時以降も利用出来る夜間開館をPRし、より多くのセンター利用促進をめざし、映画上映・トークを行う。情報・図書スペースで所蔵する映画からジェンダーに関するテーマの作品を取り上げ、年2回実施する。
対象	テーマに関心がある人
講師	田上 時子 (NPO 法人 女性と子どものエンパワメント関西理事長)
募集	定員 各 20 人、保育なし ①申込み 13 人 (女性 12 人、男性 1 人) 受講者 8 人 (女性 7 人、男性 1 人) ②申込み 31 人 (女性 24 人、男性 7 人) 受講者 23 人 (女性 19 人、男性 4 人)
参加費	無料
開催日時	①7月21日 ②12月8日 各金曜日 18:00~20:00
内容	①「アンネ・フランクと旅する日記」(2021年/99分/ベルギーほか)
	②「PLAN75」(202年/112分/日本・フランス・フィリピン・カタール合作)
満足度	とても良かった 8/まあまあ良かった 7

事業名	情報社会をジェンダー視点で読み解く メディア・リテラシー講座					
事業趣旨	「メディア・リテラシー」とは、情報を社会的文脈でクリティカルに読み解き、主体的に使いこなすことの出来る力、と言える。テレビや新聞、インターネットなど、さまざまな情報が偏在するメディア社会で生きるためには、メディア・リテラシーの獲得が不可欠である。また、メディアをジェンダーの視点を持って読み解くことで、女性や子ども、高齢者、障がい者、人種的・文化的少数者などさまざまなマイノリティに対する課題が見えてくる。3回の参加と対話のワークショップを通して、メディアの有り方や、その内容を考察し、主体的に生きる力の獲得=エンパワメントをめざす。					
対象	テーマに関心のある方					
講師	西村 寿子 (NPO 法人 FCT メディア・リテラシー研究所 所長) ほか1人					
募集	定員 30人 申込み 15人 (女性 11人、男性 3人、その他 1人)					
	受講者 ①9人 ②9人 ③7人 (延べ 25人)					
	保育 6人 申込み 0人					
参加費	無料					
開催日時	9月2日～16日 各土曜日 各 13:30～15:30 全3回					
講座内容	日	タイトル	講師	女	男	他
	① 9月2日	メディア・リテラシーとは	田島 知之	7	2	0
	② 9月9日	CMをジェンダー視点で読み解く	西村 寿子	8	1	0
	③ 9月16日	ニュース報道の見方 つきあい方		3	3	1
				計	18	6
満足度	とても良かった 6					

自立促進講座

事業名	あたたかい自己分析と包括的な考え方	
事業趣旨	長引くコロナ禍では、自己肯定感が低い人がより低くなり、自己有用感を感じられない人が更に感じられなくなるなど、とりわけ女性や子どもにたくさんの生きづらさを与えてきた。これは、コロナ禍の事象だけでなく、普段からDVを受けながらも我慢していた人、抱えていた生きづらさがより強くなって現れたケースも多く見られる。女性は家事育児と仕事を両立することが大変な環境にあることも、自己肯定感に影響を及ぼしている。自己分析と包括的な考え方を学び自尊感情を高めることで、女性が主体的に生きる力を身に付け、女性の自立をめざす。これは、女性活躍を阻む要因を取り除き、誰一人取り残されることのないよりよい社会をめざすことに大きくつながるものである。	
対象	テーマに関心がある女性	
講師	金香百合 (HEAL ホリスティック教育実践研究所 所長)	
募集	定員 20 人 申込み 28 人 受講者 ①17 人 ②16 人 ③16 人 ④18 人 (延べ 67 人)	
	保育 6 人 申込み 2 人 出席 ①0 人 ②1 人 ③1 人 ④1 人	
開催日時	<del>6月2日～6月23日</del> (①警報発令のため中止) 6月9日、23日、30日、7月7日 各金曜日 10:00～12:00 全4回	
講座内容	開催日	内容
	①6月9日	自己分析のキホンと包括的な考え方とは
	②6月23日	あたたかい自己分析Ⅰ わたしの考え方や行動を振り返る
	③6月30日	あたたかい自己分析Ⅱ こころのケアのアイデア
	④7月7日	あたたかい未来図を描こう わたしに元気・勇気・やる気をプレゼントする
満足度	とても良かった 13/まあまあ良かった 1	

子育て支援講座

事業名	スター・ペアレンティング講座 ～たたかず、甘やかさず、子育てする方法～		
事業趣旨	スター・ペアレンティングとは親子間、子ども同士で起こる問題解決プログラムである。子どもの発達段階と気質に合わせながら、スター・ペアレンティングの4つの段階と、5つのスキルを使い、問題を解決する。子育て中はイライラし、孤立しがちだが、ペアレンティング（親のあり方）を学び、親と子の関係を円滑にしていく。		
対象	子育て中の方、子どもに関わるおとな 20人		
講師	竹下 郁代、奥平 恭子（NPO法人 女性と子どものエンパワメント関西）		
募集	定員 20人 申込み 22人（女性 22人） 受講者 ①13人 ②13人 ③16人 ④ 14人 ⑤13人 延べ 69人		
	保育 6人 申込み 6人 出席 ①3人 ②4人 ③ 5人 ④ 5人 ⑤ 4人 延べ21人		
参加費	無料		
開催日時	11月6日～12月4日 各月曜日 10:00～12:00 全5回		
講座内容	開催日	内容	講師
	①11月6日	概論 スター・ペアレンティングとは ・問題を避ける	竹下 郁代
	②11月13日	良い行動を見つけ出す	竹下 郁代
	③11月20日	感情を認める	奥平 恭子
	④11月27日	限度を設ける	奥平 恭子
⑤12月4日	新しいスキルを教える まとめ	奥平 恭子	
満足度	とても良かった9/まあまあ良かった1		

事業名	はじめてのCAPワークショップ ～1・2年生対象～	
事業趣旨	CAP（Child Assault Prevention）とは、子どもが暴力から自分を守るための人権教育プログラムである。小学校1・2年生を対象とし、生きるために必要な3つの権利（安心・自信・自由）を教え、いじめや虐待、誘拐などの子どもへの暴力に対してどのように対応するかを一緒に考え、自分で自分を守る力を身につける。同時に大人ワークでは子どもを孤立させないために、子どもの内なる力を引き出すこと（エンパワメント）の重要性や、子どもをとりまく暴力について知り、子どもへの対応の仕方等の知識を深める。	
対象	こどもワークショップ：小学1・2年生 おとなワークショップ：大人	
講師	NPO法人 女性と子どものエンパワメント関西スタッフ	
募集	定員 大人：20人 子ども：15人 申込み 大人：9人（女性8人、男性1人） 子ども：4人（女性3人、男性1人） 受講者 大人：7人（女性6人、男性1人） 子ども：4人（女性3人、男性1人） 計11人	
	保育6人 申込み3人 出席2人（女性1人、男性1人）	
参加費	無料	
開催日時	8月6日（日）14:00～15:30	
講座内容	おとなワークショップ （学習室1・2）	「CAP（子どもへの暴力防止プログラム） ー子どもの力を引き出すプログラムについてー」 講師：竹下 郁代、辰巳 ゆう子、田上 藍

	こどもワークショップ (プレイルーム)	「子どもワークショップ あなたに」 講師：應地 由起英、應地 三都英、山田 恵
満足度	とても良かった 6/まあまあ良かった 1	

事業名	夏休みを元気に過ごすための ココロワークショップ	
事業趣旨	中高生どうして、悩んでいること、困っていることなどを話し合う。夏休みを過ごす中で、それぞれ抱える思い、感情に気づき、考えたこと、思ったことを話し、他者の意見を傾聴することで、2学期に向けて新たな気づきや考えを整理する。スクールカウンセラーによるワークショップ形式の進行で、大人や他者に話してみる経験と、話して良かったと思える体験をする。悩みを一人で抱え込まず、助けを求めることで孤立を防ぎ、自分だけでなく同じ思いを持つ人もいること、自分の知らないことを知る機会になることをもめざす。	
対象	テーマに関心のある中学生・高校生	
講師	荒木 美恵 (臨床心理士)	
募集	定員 15人 申込み 8人 (女性7人、男性1人) 中学生3人、高校生5人 受講者 ①7人 (女性6人、男性1人) 中学生3人、高校生4人 ②3人 (女性3人) 中学生2人、高校生1人	
参加費	無料	
開催日時	8月3、10日 各木曜日 10:00~11:30	
講座内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身の回りにある暴力について考える</li> <li>・感情、ストレスの対処法を話し合う</li> <li>・親、家族との関係</li> <li>・学校、先生、友人関係について</li> </ul>	
満足度	とても良かった 5/まあまあ良かった 2	

事業名	姿勢体幹トレーニング					
事業趣旨	毎日の動作そのものを「正しい姿勢」にすることで、いろんな不調を解消し身体作りを行う。体は使わないところが弱っていくが、一方で、年齢に限らず鍛えられるものでもある。近年、スマートフォンの普及やコロナ禍でテレワークの増加に伴い、下向きの姿勢でいることが増え、子どもから高齢者まで肩こりや眼精疲労など諸症状も抱えている。自分の身体を観察し、デジタル化が進む日常で10年先まで「動きたくなる身体」をめざして、理学療法士の指導の下、屋内でも出来る年齢制限なしの姿勢体幹トレーニングを行う。					
対象	テーマに関心のある方					
講師	石山 節子（理学療法士）					
募集	定員 各 15 人 申込み ①34 人（女性 31、男性 3） ②39 人（女性 35、男性 4） ③45 人（女性 41、男性 4）					
	保育 各 6 人 申込み ①0 人 ②申込み 1 人、出席 1 人(女性 1) ③申込み 1 人、出席 1 人(女性 1)					
参加費	無料					
開催日時	①8月20日 ②10月15日 ③12月17日 各日曜日、10:30～12:00 全3回					
講座内容	日時	内容	女性	男性	その他	計
受講者	① 8月20日（日）	「夏バテ防止と足トレ」	20	2	0	22
	②10月15日（日）	「筋力をつける足トレ」	21	2	0	23
	③12月17日（日）	「冬に取り組む冷え取り足トレ」	20	2	0	22
		合計	61	6	0	67
満足度	とても良かった 53 / まあまあ良かった 1					

事業名	中小企業だからこそできる 働きやすい職場づくり
事業趣旨	ダイバーシティの推進には、男女共同参画、多文化共生、LGBTQ 等に対する取り組みが欠かせないものであるが、領域が広く、ごく一部の限られた都市部の大企業だけのもののようにも感じられている。日本は、世界で最も少子高齢化が進んでいて、今後は働く世代の人数は減り続けていく。中小企業にとって、人材確保は企業存続に関わる重大なことである。地域に住む女性や高齢者、外国人など多様な人やその暮らしぶりに着目し、中小企業ならではの、働き続けられる職場づくりを考える。
対象	事業者、テーマに関心のある方
講師	山本 千恵（特定行政書士）
募集	定員 20 人 申込み 10 人 受講者 10 人（女性 5 人、男性 5 人）
	保育 6 人 申込み 1 人 出席 1 人（女性 1 人）
参加費	無料
開催日時	2月8日 木曜日 13:30～15:30
講座内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・誰もが働きやすい職場とは</li> <li>・就労を取り巻く環境の変化</li> <li>・コミュニティベースド・ワーク</li> <li>・工夫と風土づくり、中小企業の取り組み方 他</li> </ul>
満足度	とても良かった 4 / まあまあ良かった 1

事業名	自分発見ワークショップ			
事業趣旨	男女共同参画社会とは、それぞれの個性が尊重され、一人一人が能力を発揮して生きていくことが出来る社会を目指している。女性が自分自身を見つめ、自分の新たな面を見つけ、個性や長所を発見することで自尊感情を伸ばし、個性を活かしながら、共に協力しあっていくことの大切さに気づくグループワークを行う。ジェンダーを体で感じ、体感する3回のワークショップで、性別によって制限されることなく、広い可能性の中で、女性が自分らしさを大切にしながら生き生きと多様な生き方が出来ることをめざす。			
対象	テーマに関心のある女性			
講師	宮本 由起代 (NPO 法人心のサポート・ステーション代表理事)			
募集	定員 15 人 申込み 23 人 受講者 ①17 人 ②15 人 ③11 人 (延べ 33 人)			
	保育 6 人 申込み 1 人 出席 ①1 人 ②1 人 ③0 人 (延べ 2 人)			
参加費	無料			
開催日時	8 月 28、9 月 4、11 日 各月曜日 10:00~12:00			
講座内容	日	内 容	参加	保育
	① 8 月 28 日	自分をほめるレッスン	17	1
	② 9 月 4 日	元気な私を取り戻す これが私の木よ！	15	1
	③ 9 月 11 日	自己表現にチャレンジ！ 気球会議	11	0
	合 計			43
満足度	とても良かった 9 / まあまあ良かった 2			

事業名	ここいろ ミモザの日					
事業趣旨	伊丹市立男女共同参画センター「ここいろ」を広く市民に周知し、男女共同参画社会実現のための啓発、市民ネットワークや登録グループ、ボランティアグループ等との協働、交流を図る。国連が制定した国際女性デー（3月8日）に合わせて、「ここいろ ミモザの日」として、講座・イベント・展示を実施する。					
開催日時	2024年3月3日（日）9:45～15:30					
参加者数	276人					
	時間・会場	区分	イベント名	講師・グループ名等	参加者	女性 男性
	9:45～9:55 学1・2	—	オープニング	伊丹市少年少女合唱団	24	20 4
A	10:00～ 10:45 学1・2	ミモザの日企画	合唱ワークショップ みんなで歌ってみよう		21	19 2
B	①10:00～ 10:30 ②10:45～ 11:15 プレイルーム	市民企画	絵本読み聞かせとちびっこ体操 「しっばいしたってええやん！」	つだゆうこ（NPO法人 ZUTTO 理事長）	①12 ②19	8 4 15 4
C	11:15～ 12:15 学1・2	（伊丹市）	伊丹市男女共同参画施策市民アンケート 報告会	伊丹市男女共同参画施策市民アンケート	13	10 3
D	12:30～ 14:00 プレイルーム	ミモザの日企画	ファミリーあんしん防災講座	宮崎涼二 （タミライキーパー）	14	12 2
E	14:00～ 15:30 学1・2/ オンライン	市民企画	せやろがいおじさんと家父長制やジェンダーについて考えよう！	せやろがいおじさん （YouTuber）	会38 お15	28 10 14 1
F	10:00～ 13:00 フリースペース	ミモザの日企画	バルーンアートに挑戦!! “幸せの黄色いふうせん”で作ろう	ふわふわアート・チェリー	62	49 13
G	10:00～ 15:30 フリースペース	市民企画	ここいろでつながるフードドライブ	ストップ!!食品ロスいたみ	12	11 1
	10:00～15:30 （フリースペース）		パネル展 「子どもの心をしずめる24の方法」	（協力）NPO 法人女性と子どものエンパワメント関西	46	40 6
				合計	276	226 50
満足度	大変よかった 38 / よかった 13					

#### IV市民活動及び交流の支援

事業名	ここいろカフェ								
事業趣旨	誰もが自分らしく生きられる社会づくりの拠点として2020年4月に伊丹市立男女共同参画センター ここいろが開設され、市民活動や子育てグループ等の活動拠点として集える施設になるように、気軽にお茶を飲みながら話し合えるカフェ形式の「ここいろカフェ」を実施する。								
対象	テーマに関心のある方 各回10人								
ファシリテーター	①②竹下 郁代、③④川崎 眞美、 ⑤⑥奥平 恭子								
参加費	無料								
保育	なし（子ども連れの参加可）								
開催日時	5月22日(月)、7月24日(月)、9月28日(木)、11月30日(木)、2024年1月20日(土)、3月16日(土) 全6回								
内 容		日 時	テーマ	申込	参加	女	男	他	子
	①	5月22日(月) 13:30~15:00	子どもにかけたい前向きな言葉	13	11	8	2	0	1
	②	7月24日(月) 13:30~15:00	居心地の良い人間関係	6	5	3	2	0	0
	③	9月28日(木) 10:30~12:00	緊張を解きほぐすアクションワーク	13	10	7	3	0	0
	④	11月30日(木) 10:30~12:00	怒りに気づくアクションワーク	12	9	7	2	0	0
	⑤	1月20日(土) 10:30~12:00	おひとり様の生き方	10	6	6	0	0	0
	⑥	3月16日(土) 10:30~12:00	子どもと親 それぞれの自立	8	8	8	0	0	0
				計	62	49	39	9	0
満足度	とても良かった 25/まあまあ良かった 16/あまり良くなかった 1								

事業名	ここいろエンパワメントカフェ							
事業趣旨	登録団体と協働し、より男女共同参画の推進、ジェンダー理解を深めていくために、テーマを絞り、「ここいろエンパワメントカフェ」として2回実施する。							
対象	テーマに関心のある方							
ファシリテーター	むこがわCAP スタッフ							
募集	①定員10人 申込み4人(女性2人、男性2人) 受講者4人(女性2人、男性2人)							
	②定員15人 申込み5人(女性3人、男性2人) 受講者8人(女性5人、男性3人)							
	保育なし(子ども連れの参加可)							
参加費	無料							
保育	なし(子ども連れの参加可)							
開催日時	2023年6月4日、12月3日 各日曜日 全2回							
内容	日時		テーマ		女性	男性	その他	計
	①	6月4日(日) 10:30~12:00	子どもの権利を考えよう! ~CAPミニ大人ワークショップ~		2	2	0	4
	②	12月3日(日) 10:00~11:30	子どもの権利を守ろう!! ~子どもを性被害から守るために~		5	3	0	8
	計					7	5	0
満足度	とても良かった 10							

事業名	ここいろ市民ネット会議 ここサークル					
事業趣旨	令和4年度に発足した年齢、性別を問わず、個人や団体・グループ間で、情報交換や交流を図る男女共同参画のネットワーク会議					
対象	ネットワークメンバーとここいろに関心のある方					
募集	参加者					
	①9人(女性5、男性4)②6人(女性5、男性1)③9人(女性7、男性2)④7人(女性6、男性1)					
	保育なし					
参加費	無料					
開催日時	①4月2日②7月2日③10月1日④1月7日 日曜日 10:00~11:30					
内容	①センター事業へのフィードバック 意見・要望 事業提案					
	②ジェンダー課題についてのフリーディスカッション					

事業名	こころ 女性に対する暴力をなくす運動 パープルリボン メッセージ募集 ・ メッセージツリー展示	
事業趣旨	DV(ドメスティック・バイオレンス)や、家庭内や個人的な関係において行われるため、潜在化しやすい傾向がある。配偶者から何らかの被害を受けたことのある女性のうち、約4割はどこにも、誰にも相談していなかったことが内閣府調査で明らかになっている。DV や性暴力、ストーカー行為など女性に対する暴力は、女性の人権を著しく侵害するもので、いかなる理由があっても許されるものではない。「女性に対する暴力をなくす運動」への周知・理解を深めるため、DV や性暴力のない社会に向けて、一言メッセージの募集、メッセージツリーの展示を行う。併せて、パープルリボンしおりを作成・配布し、啓発活動を行う。(パープルリボンは、女性に対する暴力をなくす運動のシンボルである。)	
内 容	日程・期間	内 容
	11月1日～11月25日	メッセージ募集 (窓口、HP、Facebook、Instagram で受付)
	11月14日～12月25日	パープルリボンしおり配布 (フリースペース、受付) パープルリボン・メッセージツリー展示 (フリースペース)



## V 相談事業

家制度や社会的制度・慣習などの中で、女性は自分の人生を夫など他者に委ねざるを得なかったという歴史がある。今なお続く固定的性別役割分業に基づく社会通念や価値観によって、女性は生きにくい状況にある。これは個人の問題でなく、女性共有の悩みであると同時に社会的な問題でもある。その中で女性が自らの悩みを主体的に解決しエンパワメントするためにサポートすることを目的とし、相談事業を運営する。

### 1 女性のための相談

- (1) 女性のためのカウンセリング 相談時間 1人50分  
実施日 毎週火曜日 10:00～14:00 第2・第4金曜日 16:00～20:00 ※一時保育つき  
女性相談員
- (2) 女性のための悩み電話相談  
実施日 毎週月曜日、第1日曜日 10:00～14:00  
直通電話 072-781-5531  
女性相談員
- (3) 女性のためのチャレンジ相談 相談時間 1人50分  
実施日 毎月第2木曜日(原則) 10:00～14:00 ※一時保育つき  
女性相談員
- (4) 女性のための法律相談 相談時間 1人45分  
実施日 毎月第4土曜日(原則) 10:00～13:00 ※一時保育つき  
相談員 弁護士(女性)

### 2 男性のための悩み電話相談

実施日 毎月第1土曜日(原則) 15:00～18:00  
直通電話 072-781-5532

### 3 セクシュアルマイノリティ相談

- (1) 電話相談 実施日 第1・第3金曜日 15:00～18:00  
直通電話 072-767-1012
- (2) メール相談 随時受付



### 4 就労支援相談

相談時間 1人50分  
実施日 偶数月…第4金曜日、奇数月…第2水曜日・第4金曜日(原則) 9:00～12:00  
相談員 ハローワークマザーズコーナー職員

### 5 グループカウンセリング

6回 1セット 年2回  
4月17日、24日、5月1日、8日、15日、22日 各月曜日 10:00～12:00  
「“おひとりさま”の暮らし」  
10月4日、11日、18日、25日、11月1日、8日 各水曜日 10:00～12:00  
「パートナーとの『今』と『これから』」

相談事業実施件数

月別相談件数集計表

月	カウンセリング		女性電話		法律		チャレンジ		男性電話		セクシュアルマイノリティ		合計	
	回数	件数	回数	件数	回数	件数	回数	件数	回数	件数	回数	件数	回数	件数
4月	6	23	5	14	1	3	1	2	1	0	2	6	16	48
5月	7	24	6	16	1	4	1	1	1	3	1	4	17	52
6月	6	21	5	17	1	3	1	3	1	1	2	11	16	56
7月	6	21	5	12	1	2	1	2	1	1	2	4	16	42
8月	6	18	5	15	1	4	1	3	1	1	2	8	16	49
9月	6	23	4	8	1	4	1	4	1	1	2	8	15	48
10月	7	25	5	18	1	3	1	3	1	2	2	4	17	55
11月	6	19	5	13	1	4	1	2	1	3	1	4	15	45
12月	6	20	5	18	1	3	1	2	1	1	2	4	16	48
1月	6	19	4	11	1	1	1	4	1	2	2	9	15	46
2月	5	17	4	10	1	3	1	4	1	2	2	7	14	43
3月	6	20	5	12	1	3	1	4	1	3	2	9	16	51
合計	73	250	58	164	12	37	12	34	12	20	22	78	189	583

## 女性のためのカウンセリング相談

事業名	女性のためのカウンセリング
事業趣旨	生きていく上で直面するさまざまな悩みや迷いなどの気持ちに寄り添い、自身の力を大切にしながら、次の一步を踏み出すサポートをする。
対象	家庭や職場、ライフステージ等における悩みを持つ女性
広報等	市広報・HP・SNS・相談案内パンフレット・配架チラシ・情報誌ここいろ
参加費	無料
開設日時	令和5年（2023年）4月～令和6年（2024年）3月 毎週火曜日 10:00～、11:00～、12:00～、13:00～ 第2・4金曜日 16:00～、17:00～、18:00～、19:00～ （各50分）
利用状況	利用件数 250件（詳細は別表）

## 女性のための法律相談

事業名	女性のための法律相談
事業趣旨	法律の知識が必要な問題に女性の視点にたった弁護士が対応する。
対象	離婚や女性に対する暴力等法的な問題を抱える女性
広報等	市広報・HP・SNS・相談案内パンフレット・配架チラシ・情報誌ここいろ
参加費	無料
開設日時	令和5年（2023年）4月～令和6年（2024年）3月 毎月第4土曜日 10:00～、10:45～、11:30～、12:15～ （各45分）
利用状況	利用件数 37件（詳細は別表）

## 女性のためのチャレンジ相談

事業名	チャレンジ相談
事業趣旨	再就職や起業、働き方の見直し、地域活動など新たに何かを始め、チャレンジする女性の不安を解消し、各人に応じた適切な支援につなげることを目的として相談を行う。
対象	再就職や起業などを希望する女性
広報等	市広報・HP・SNS・相談案内パンフレット・配架チラシ・情報誌ここいろ
参加費	無料
開設日時	令和5年（2023年）4月～令和6年（2024年）3月 第2木曜日 10：00～、11：00～、12：00～、13：00～ （各50分）
利用状況	利用件数 34件（詳細は別表）

## 女性のための悩み電話相談

事業名	女性のための悩み電話相談
事業趣旨	生きていく上で直面するさまざまな悩みや迷いなどの気持ちに寄り添い、自身の力を大切にしながら、次の一歩を踏み出すサポートをする。
対象	家庭や職場、ライフステージ等における悩みを持つ女性
広報等	市広報・HP・SNS・相談案内パンフレット・配架チラシ・情報誌ここいろ
参加費	無料
開設日時	令和5年（2023年）4月～令和6年（2024年）3月 毎週月曜・第1日曜 10:00～14:00
利用状況	利用件数 164件（詳細は別表）

## 男性のための悩み電話相談

事業名	男性のための悩み電話相談
事業趣旨	男性の気持ちを受け止め、孤独をやわらげ、自尊感情の回復をサポートする。
対象	家庭や職場、ライフステージ等における悩みを持つ男性
広報等	市広報・HP・SNS・相談案内パンフレット・配架チラシ・情報誌ここいろ
参加費	無料
開設日時	令和5年（2023年）4月～令和6年（2024年）3月 毎月第1土曜日 15:00～18:00
利用状況	利用件数 20件（詳細は別表）

## セクシュアルマイノリティ相談

事業名	セクシュアルマイノリティ相談
事業趣旨	からだの性とこころの性、性の表現のあり方などセクシャリティの悩みについての専門家によるサポート。
対象	セクシャリティの悩みを持つ当事者、友人、家族、教師など
広報等	市広報・HP・SNS・相談案内パンフレット・配架チラシ・情報誌ここいろ
参加費	無料
開設日時	令和5年（2023年）4月～令和6年（2024年）3月 第1・第3金曜 15:00～18:00
利用状況	利用件数 78件（詳細は別表）

## 就労支援相談

事業名	就労支援相談
事業趣旨	出産や子育てなどで仕事をしていない女性の就職、再就職をハローワーク伊丹マザーズコーナー職員がサポートする。
対象	就職を希望する女性
広報等	市広報・HP・SNS・相談案内パンフレット・配架チラシ・情報誌ここいろ
参加費	無料
開設日時	令和5年（2023年）4月～令和6年（2024年）3月 偶数月…第4金曜日、奇数月…第2水曜日 ・ 第4金曜日 9:00～、10:00～、11:00～（各50分）
利用状況	利用件数 26件

### グループカウンセリング①

事業名	パートナーとの「今」と「これから」
事業趣旨	長く一緒に過ごしていれば、環境の変化もあり、関係がこじれる時期もある。いつの間にか、消化しきれない気持ちが積もってしまうことも多い。コロナ下では不安やストレス、在宅時間の増加などにより、DV 相談件数が増加した。相談に至らなくても、今までやり過ごしてきたパートナーとの不和が顕著になったケースもあると思われる。 パートナーとの対等な関係をめざして、今の気持ちを整理しながら、自分のためのこれからについて、同じ悩みを持つ女性たちで語り合う。 (グループカウンセリングでは、同じ問題を持つ人たちがお互いの体験や気持ちを話し合い、カウンセラーが 進行役・ファシリテーターとして入る。)
対 象	テーマに関心のある女性
講 師	荒木 美恵 (臨床心理士、公認心理師)
募 集	定員 10 人 申込み 9 人 受講者 ①7 人 ②7 人 ③7 人 ④7 人 ⑤8 人 ⑥7 人(延べ 43 人) 保育 6 人 申込み 1 人 出席 ①1 人 ②1 人 ③1 人 ④1 人 ⑤1 人 ⑥1 人(延べ 6 人)
参加費	無 料
開催日時	①10 月 4 日 ②10 月 11 日 ③10 月 18 日 ④10 月 25 日 ⑤11 月 1 日 ⑥11 月 8 日 各水曜日 10:00~12:00 全 6 回
満 足 度	とても良かった 4 / まあまあ良かった 3

### グループカウンセリング②

事業名	“おひとりさま”の暮らし
事業趣旨	令和 2 年の国勢調査によると、伊丹市内の一般世帯数約 8.2 万世帯のうち単身世帯数が約 2.4 万世帯と三割を占めている。全国的にも単身世帯は増加しており、今後も一人暮らしは増えていくと予想される。一人ならではの生きづらさや、一人ならではの楽しみを持ちながらの生活。 世帯としては“おひとりさま”でも、孤立しないよう地域や社会とつながり、心豊かに過ごしていけるよう、経験や知恵などをグループカウンセリングで語り合う。 (グループカウンセリングは、同じ問題を持つ人たちがお互いの体験や気持ちを話し合
対 象	テーマに関心のある女性
講 師	荒木 美恵 (臨床心理士、公認心理師)
募 集	定員 10 人 申込み 10 人 受講者 ①8 人 ②8 人 ③8 人 ④7 人 ⑤9 人 ⑥8 人 (延べ 48 人) 保育 6 人 申込み 0 人
参加費	無 料
開催日時	①4 月 17 日 ②4 月 24 日 ③5 月 1 日 ④5 月 8 日 ⑤5 月 15 日 ⑥5 月 22 日 各月曜日 10:00~12:00 全 6 回
満 足 度	とても良かった 5 / まあまあ良かった 1 / あまり良くなかった 1

## VI 情報事業

### 1. 図書・情報スペース

蔵書総数（うちDVD39本）	2,607
図書貸出冊数（令和5年度）	1,519
図書利用者登録数（令和6年3月31日現在）	390
貸出利用者数（延べ 令和5年度）	720

#### 〈 貸出図書資料及び利用者の傾向 〉

##### カテゴリー貸出順位

順位	カテゴリー
1	K 芸術・表現・コミック
2	L 文学・ノンフィクション・児童文学
3	M 絵本
4	B 男女の自立・共生・心理
5	D 女性論・フェミニズム
6	Z 雑誌
7	I 子ども・教育
8	H 心ころ・からだ・性
9	J 高齢社会
10	G 結婚・家族
11	E 女性と社会・IT
12	F 労働・職業
13	C 女性史・世界の女性
14	A 基本資料・参考図書

##### 貸出回数ベスト10 一般書

順位	
1	がんになった緩和ケア医が語る残り2年の生き方、考え方
2	おうち性教育はじめます
3	くもをさがす
4	ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー2
5	気持ちをラクにする38の思考法
6	アダム・スミスの夕食を作ったのは誰か？
7	40歳の壁をスルッと越える人生戦略
8	発達障害のためのおとなのこころがまえ
9	図解でわかる14歳からのストレスと心のケア
10	敏感な人のための自律神経まるわかりBOOK

< 収集資料 >

(1) 図書・DVD・雑誌

年7回の図書選書、及び随時購入を行い、図書 163 冊、DVD 2本、定期購読雑誌 7誌等、ジェンダー視点のある図書資料を追加した。

(2) テーマ展示

令和5年度	図書・情報 展示コーナー
4月	若年層の性暴力防止月間
5月	子どもの日
6月	男女共同参画週間
7月	子どもへの暴力防止 (CAP)
8月	夏休みの読書
9月	鳴く虫と郷町
10月	国際ガールズデー
11月	女性に対する暴力をなくす運動
12月	国際男性デー
1月	防災図書
2月	暴力防止の4つの力
3月	国際女性デー

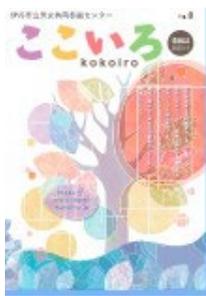


## 2. 情報誌「ここいろ」発行

体裁： A4版 8ページ カラー

発行部数： 2000 部

発行回数： 年2回

	巻号	発行月	特集
	第7号	5月	寄稿「男性にとってのワーク・ライフ・バランス」 関西大学文学部教授 多賀太さん
	第8号	11月	寄稿 ジェンダーの心理学『男女の思い込みを科学する』 神戸松蔭女子学院大学人間科学部心理学部教授 土肥伊都子さん

## 3. 就労支援情報コーナー

就労支援コーナー横に就労支援情報コーナーを設け、情報提供に努めた。

### 〈 提供内容等 〉

ハローワーク伊丹から定期的に提供される求人情報、女性就労・労働関連チラシ・冊子など。



#### 4. ホームページによる情報発信

ホームページの更新（随時）

2023年4月1日～2024年3月31日まで



ページ閲覧順位

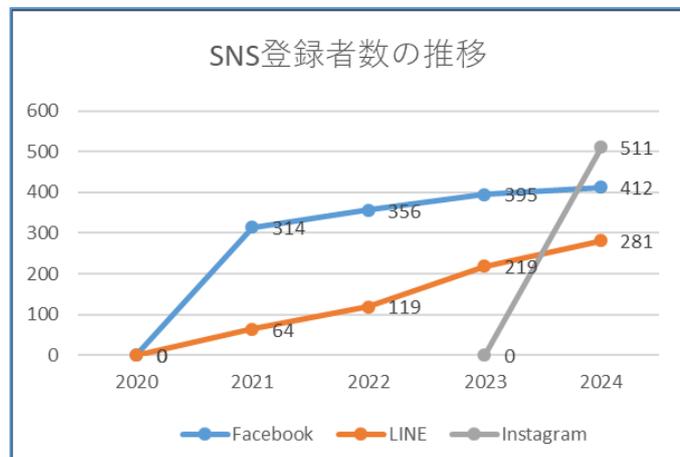
2023/04/01～2024/03/31		85,598
1	トップページ	21,224
2	講座・イベント	6,920
3	2024 ここいろ ミモザの日	3,629
4	女性のための悩み電話相談	3,395
5	女性のためのカウンセリング	3,036
6	相談室	2,461
7	ここいろについて	2,190
8	施設案内	1,828
9	学習室・プレイルーム	1,593
10	女性のための法律相談	1,332

#### 5. SNS による情報発信

Facebook 登録人数 412名

LINE 登録人数 281名

Instagram 登録人数 511名



## Ⅶ 研修

各種の研修等に参加することにより、男女共同参画センター職員としての資質の向上に努めた。

<関係機関等との連絡・調整等>

日時	内容	開催場所	参加者
10月6日	多様な就労困難者の効果的な就労支援ワークショップ1	市役所会議室	センター長
11月28日	多様な就労困難者の効果的な就労支援ワークショップ2	市役所会議室	センター長
1月25日	多様な就労困難者の効果的な就労支援ワークショップ3	市役所会議室	センター長
2月6日	2023年度伊丹市DV被害者支援事業ネットワーク担当者会議	市役所会議室	相談担当者
2月14日	全国女性会館協議会 相互支援ネット運用訓練	オンライン	センター長

<外部研修>

日時	内容	研修種別	対象者
4月4～15日	LGBTQ、性の多様性について正しく理解しよう 兵庫県 アイ愛センター公開講座	オンライン	職員1名
6月27日	女性一人ひとりに寄り添う支援へ NVEC	オンライン	職員1名
7月4日	グループ相談の効果と実際 NVEC	オンライン	職員1名
7月6日	母と娘の関係って？ 毒親・親ガチャいろいろあるけど、わたしの場合は？ 令和5年度女性セミナー	宝塚市立男女共同参画センター	職員1名
7月10日	相談のニーズを事業・施策に反映する NVEC	オンライン	職員1名
7月20日	無自覚な偏見といかに向き合うか 兵庫県立男女共同参画センター 男女共同参画アドバイザー養成講座	イーブン オンライン	職員2名
10月12日	離婚に潜むジェンダー不平等と法整備	イーブン	職員1名
11月27日	ダイバーシティ推進と多様性を担保した職場づくり	伊丹市	職員1名
12月25日	女性が職場や家庭、地域で多様な役割を担う時期を迎える更年期を健やかに過ごす方法を見出す	イーブン オンライン	職員3名
1月9日	テーマに関する学びのための研修	センター	職員1名

<内部研修>

日時	研修目的	内容	対象者
5月13日	アンコンシャスバイアスについて知る	アンコンシャスバイアスに気づく～ジェンダーとは～	職員1名
5月20日	多様性について学ぶ	トランスジェンダー生徒交流会からの発信	職員1名
5月27日	ワーク・ライフ・バランスについて学ぶ	ジェンダーで読み解く男性の働き方暮らし方	職員2名
6月18日	女性リーダーの実践について学ぶ	女性の視点を取り入れたまちづくり	職員1名